

町の財産と貯金	
公有財産	金額/面積
土地	1,542万1千㎡
建物	13万9千㎡
有価証券	4,148万円
出資による権利	3,166万円
債権	金額
商業複合施設整備事業貸付金	1,897万円
医師研究資金等貸付金	2,300万円
助産師看護師修学基金貸付金	120万円
合 計	4,317万円
基金(貯金)	金額
奨学基金	1,472万円
教育施設整備基金	3億8,747万円
財政調整基金	12億7,035万円
減債基金	5億7,220万円
役場庁舎等整備基金	6,920万円
まちづくり事業基金	2億5,586万円
まちづくり応援基金	432万円
交通対策事業基金	1億3,834万円
海鳥保護基金	472万円
地域福祉基金	2億4,232万円
人づくり事業基金	4,195万円
町営住宅等整備基金	2,503万円
介護保険給付費等準備基金	6,834万円
国民健康保険給付費支払準備基金	1億7,428万円
特別養護老人ホーム整備基金	2,157万円
助産師看護師修学基金	1,380万円
合 計	33億447万円



特別会計			
会計区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	1,194,521	1,192,504	2,017
後期高齢者医療	108,882	108,809	73
介護保険事業	901,154	901,145	9
下水道事業	432,958	432,922	36
簡易水道事業	37,950	37,754	196
港湾上屋事業	20,346	20,346	0
合 計	2,695,811	2,693,480	2,331

水道事業会計			
収益的収入及び支出	決算額	対前年度増減額	
収入			
水道事業収益	228,585	△5,968	
(営業収益)	(227,579)	(△5,945)	
(営業外収益)	(1,006)	(△23)	
(特別収益)	(0)	(0)	
支出			
水道事業費用	194,998	△6,653	
(営業費用)	(176,028)	(3,408)	
(営業外費用)	(18,970)	(△10,061)	
(予備費)	(0)	(0)	
資本的収入及び支出	決算額	対前年度増減額	
収入			
資本的収入	0	0	
(企業債)	(0)	(0)	
(補助金)	(0)	(0)	
(補償金)	(0)	(0)	
支出			
資本的支出	63,464	△205,899	
(建設改良費)	(13,167)	(5,145)	
(企業債償還金)	(50,297)	(△211,044)	
(国補助金償還金)	(0)	(0)	

※決算額は消費税差し引き後の額です。
 収益的収支決算 利益 33,587 千円
 資本的収支額 収入不足額 63,464 千円
 資本的収支の不足額については、留保資金で補填^{ほてん}しています。

町の借金	
区分	現残高
道路・橋りょう・河川施設	4,882万円
港湾・漁港施設	17億4,863万円
学校教育施設	2億439万円
公営住宅施設	8億6,759万円
児童福祉施設	8,580万円
水産業振興施設	1億2,391万円
農林業振興施設	2億2,571万円
町有林・草地整備	1億6,457万円
消防施設	6,688万円
観光・レクリエーション施設	2,790万円
離島地区情報通信基盤整備	1,309万円
港湾上屋施設	1億6,007万円
簡易水道施設	9,449万円
下水道施設	27億5,544万円
介護サービス施設	8億511万円
その他	24億9,187万円
合 計	98億8,427万円

一般会計 歳入				
区分	平成25年度		対前年度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
町税	716,026	11.9	12,097	1.7
(町民税)	(318,601)	-	(△795)	-
(固定資産税)	(249,055)	-	(2,550)	-
(軽自動車税)	(14,136)	-	(41)	-
(町たばこ税)	(93,775)	-	(9,208)	-
(都市計画税)	(32,707)	-	(675)	-
(入湯税)	(7,752)	-	(418)	-
地方譲与税	57,402	1.0	△3,011	△5.0
利子割交付金	1,858	0.0	8	0.4
配当割交付金	1,625	0.0	838	106.5
株式等譲渡所得割交付金	2,222	0.0	2,007	933.5
地方消費税交付金	82,453	1.4	△710	△0.9
ゴルフ場利用税交付金	45	0.0	18	66.7
自動車取得税交付金	14,623	0.2	1,766	13.7
地方特例交付金	1,310	0.0	115	9.6
地方交付税	3,280,197	54.5	△31,233	△0.9
交通安全対策特別交付金	723	0.0	93	14.8
分担金及び負担金	1,604	0.0	△1,137	△41.5
使用料及び手数料	135,261	2.2	△3,181	△2.3
国庫支出金 ※補助金など	255,775	4.2	△141,367	△35.6
道支出金 ※補助金など	539,825	9.0	21,203	4.1
財産収入	41,558	0.7	3,472	9.1
寄附金	75,713	1.3	72,412	2,193.6
繰入金 ※貯金取崩し	20,662	0.3	△53,970	△72.3
繰越金	135,951	2.3	△16,457	△10.8
諸収入	162,705	2.7	8,150	5.3
町債 ※借金	496,400	8.2	38,600	8.4
合 計	6,023,938	-	△90,288	△1.5

一般会計 歳出				
区分	平成25年度		対前年度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
議会費	55,075	0.9	△1,217	△2.2
総務費	388,093	6.7	△152,096	△28.2
民生費	1,295,108	22.3	384,037	42.2
衛生費	435,606	7.5	△42,095	△8.8
労働費	5,791	0.1	△245	△4.1
農林水産業費	382,318	6.6	△367,293	△49.0
商工費	159,664	2.7	1,720	1.1
土木費	747,571	12.9	29,417	4.1
消防費	298,875	5.1	35,685	13.6
教育費	371,086	6.4	△6,185	△1.6
災害復旧費	4,068	0.1	3,750	1,179.2
公債費 ※借金返済	791,232	13.6	△26,893	△3.3
諸支出金	878,501	15.1	△23,872	△2.6
予備費	0	0.0	0	0.0
合 計	5,812,988	-	△165,287	△2.8

平成25年度 羽幌町の 決算報告

平成25年度の各会計決算が監査委員の審査を経て各会計決算特別委員会
で審議を終了、町議会9月定例会で認
定されました。

一般会計の歳入総額は60億2,394万
円、歳出総額は58億1,299万円で、差し
引き2億1,095万円の黒字決算となっ
ています。

効率的で持続的な財政運営を

歳入のうち国から交付される「地方
交付税」が半分以上を占めています。
この交付税の算定は、人口等が基本
となっていることから、今後の交付は
厳しい状況が予想されます。

歳出においても今後の事業を考慮す
ると、効率的で持続可能な財政を目指
す必要があります。



平成25年度に実施した主な事業

区分	事業名	金額
民生費	子育て支援対策事業(就学前児童施設整備事業)	2億5,218万円
	介護福祉施設管理事業(デイサービスセンター屋上防水改修)	933万円
衛生費	健康センター管理事業(リハビリ室改修)	165万円
農林水産業費	農業振興事業(農業振興センター整備事業)	1億140万円
	焼尻めん羊事業(牧場草地改良)	840万円
	町有林整備事業(下刈・間伐)	583万円
	水産業振興事業(販売生産システム構築事業)	1,090万円
商工費	サンセットプラザ改修(客室エアコン設置ほか)	2,257万円
土木費	道路維持整備事業(除雪作業車購入)	1,326万円
	公営住宅建設事業(幸町団地2棟4戸)	6,304万円
	住宅改修促進助成事業(住宅リフォーム事業)	740万円
教育費	公民館管理事業(中央公民館談話室改修)	1,056万円
	社会教育施設整備事業(スキー場圧雪車購入)	2,885万円
下水道事業特別会計	公共下水道建設事業	6,895万円
簡易水道事業特別会計	簡易水道維持管理事業(量水器取替、施設改修ほか)	613万円
港湾上屋事業特別会計	羽幌港旅客上屋整備事業(調理場、駐車場整備ほか)	1,516万円

平成25年度の決算から町民のみなさん1人あたりの税金負担額と、世帯・個人に使われた金額を計算しました。

町民1人あたりの町税負担額

93,623円

(716,026千円 ÷ 7,648人)
昨年度と比べ 3,109円の増

1世帯あたりに使われた額

1,548,066円

(5,812,988千円 ÷ 3,755世帯)
昨年度と比べ 33,488円の減

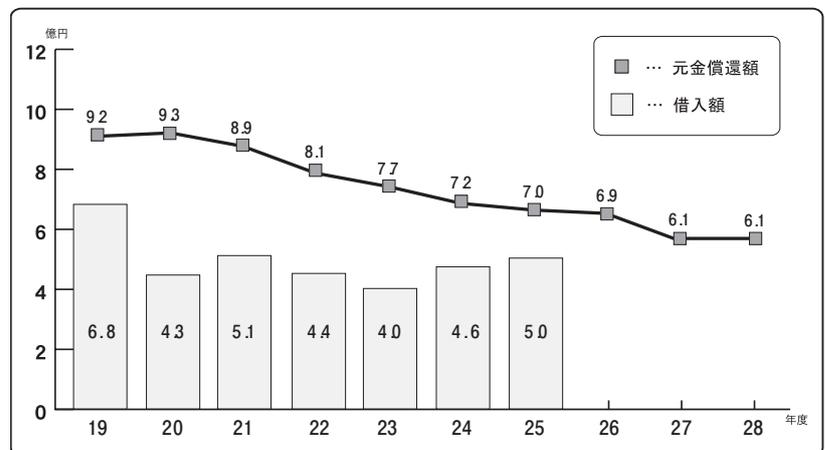
町民1人あたりに使われた額

760,066円

(5,812,988千円 ÷ 7,648人)
昨年度と比べ 8,646円の減

人口・世帯数は平成26年3月末日現在

町債年度別借入額・償還額の推移(一般会計)



19年度～25年度は実績。26年度以降は25年度末残高に対する償還額。

平成25年度に実施した主な事業は上表のとおりとなっています。このような大きな事業を実施する場合は、借金をすることがあります。

一般会計の借入額は棒グラフ、償還額は折れ線グラフのとおりですが、平成25年度の借入は子育て支援事業や社会福祉施設整備事業等が主なものとなっています。償還額は、減少傾向にあります。今後に大きな事業が予定されていることから、総合振興計画や公共施設マネジメント計画を取り入れながら町の現状にあった財政運営を目指して取り組んでいく必要があります。